



～仁義なき名刺交換バトル～

正体を隠して名刺回収。

ミス証拠隠滅せよ。



仁義なき名刺交換バトル
ここに開幕！

目次

| | |
|--------------------|----|
| あらすじ | 3 |
| 内容物 | 4 |
| ルール | |
| 2人用 or 3人用ルール..... | 5 |
| 事前準備 | |
| 自分のターン | |
| 4人用ルール..... | 7 |
| 事前準備 | |
| 自分のターン | |
| 勝利条件 | 9 |
| 得点計算方法 | 10 |
| 特殊行動 | 11 |



あらすじ

現代社会。

あなたたち社会の歯車は強要される社交辞令や降りかかる理不尽に耐えながらも他を出し抜こうと躍起になっている。

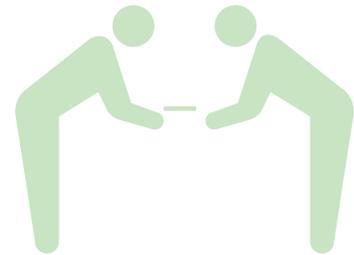
すべてはより上の役職に就くため！



そんな中、あなたは気づいてしまう。

あなたが取引先へ渡した名刺にミスがあったことに。

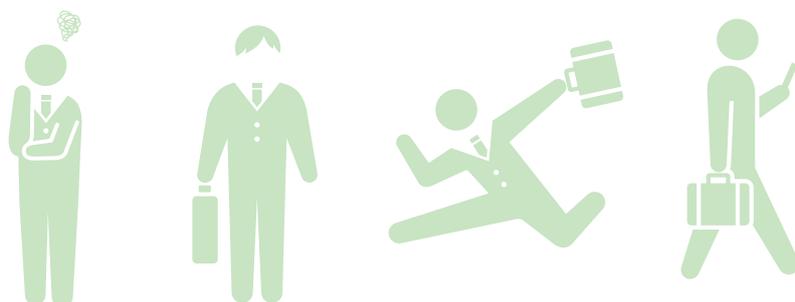
ミスが同僚や取引先にバレれば自分の評価が下がってしまうため、速やかにこの名刺を回収する必要がある。



しかしあなたはまだ知らない。

あなたが取引先から渡された誰かの名刺もまた同様にミスがあったことを。図らずとも同じ目的で一堂に会した斎藤、中村、上田、佐々木。

おかしい名刺を交換してしまった者たちの
仁義なき名刺交換バトル、ここに開幕！



内容物

名前カード…自分の名前が書かれたカード 4種類 計4枚
 斎藤、佐々木、中村、上田 各1枚



基本カード…メインで使用するカード 5種類 計20枚

- ・会社名カード 4枚
- ・電話番号カード 4枚
- ・顔写真カード 4枚
- ・部署カード 4枚
- ・メールアドレスカード 4枚

※斎藤、佐々木、中村、上田 各1枚



特殊カード…特殊効果が使えるカード 7種類 計12枚

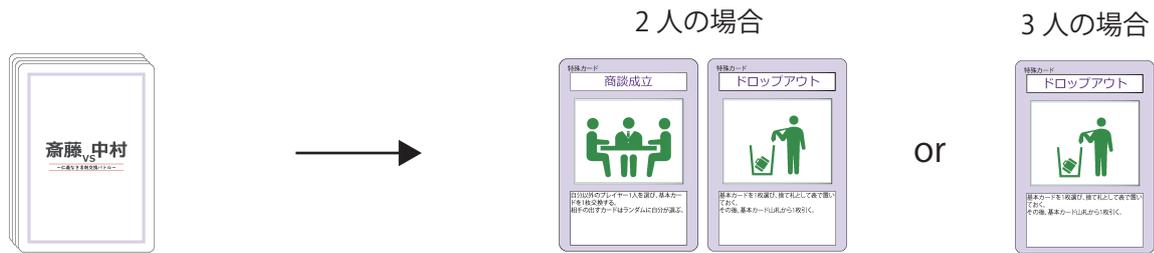


ルール

【2人用 or 3人用ルール】

《事前準備》

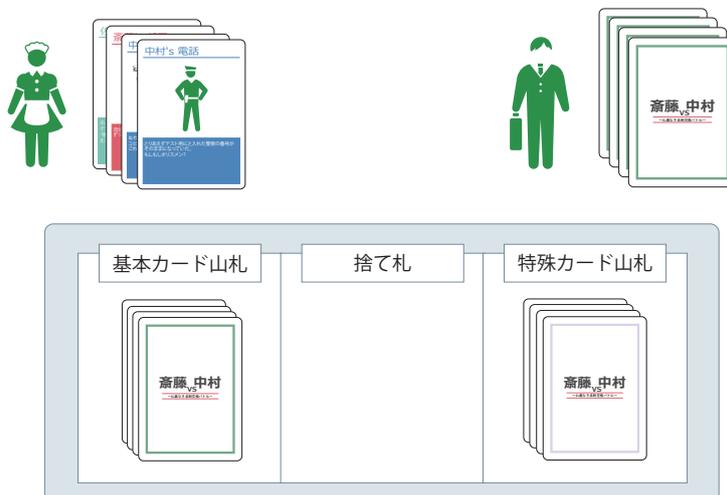
1. 各ルールにおいて、以下の特殊カードは事前に全て抜いておく。
2人用ルール：「商談成立」、「ドロップアウト」
3人用ルール：「ドロップアウト」



2. 最初に名前カードを配って自分にだけ分かるように自分の名前を確認する。
使用しない名前カードは裏のまま避けておく。



3. 各プレイヤーは基本カードから4枚配り、手札とする。
4. 基本カード、特殊カードはそれぞれ裏向きで山にしておく。
5. 一番最近名刺交換した人から順番にターンを進める。
いない場合は任意の方法で順番を決める。



ルール

【2人用 or 3人用ルール】

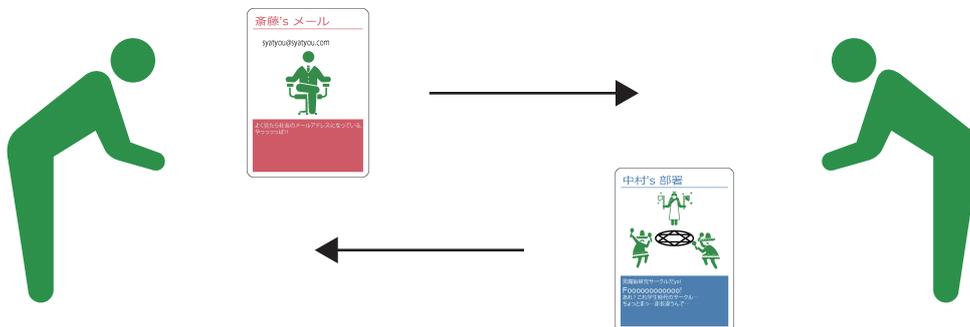
《自分のターン》

自分の手番が回ってきたら以下の行動を順番に行う。

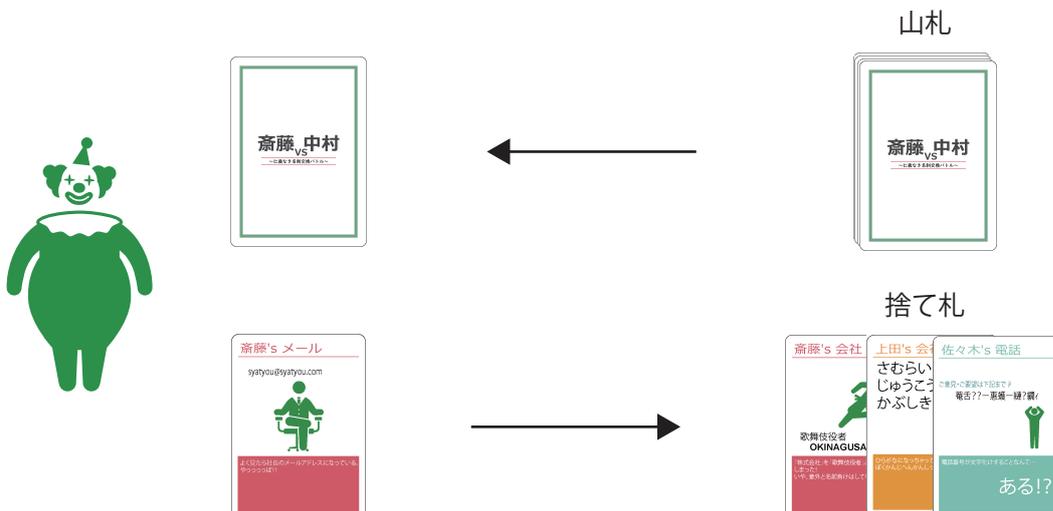
1. 特殊カードを山札から1枚引く。
その後特殊カードを1枚使用することができる。



2. 自分以外のプレイヤー1人を選んで、基本カードを1枚交換する。
交換する基本カードは全員に公開する。



3. 手札から基本カードを1枚捨て、その後基本カードを山札から1枚引く。
捨てたカードは捨て札として表で置いておく。
基本カード山札がなくなった場合この行動は行うことができない。



ルール

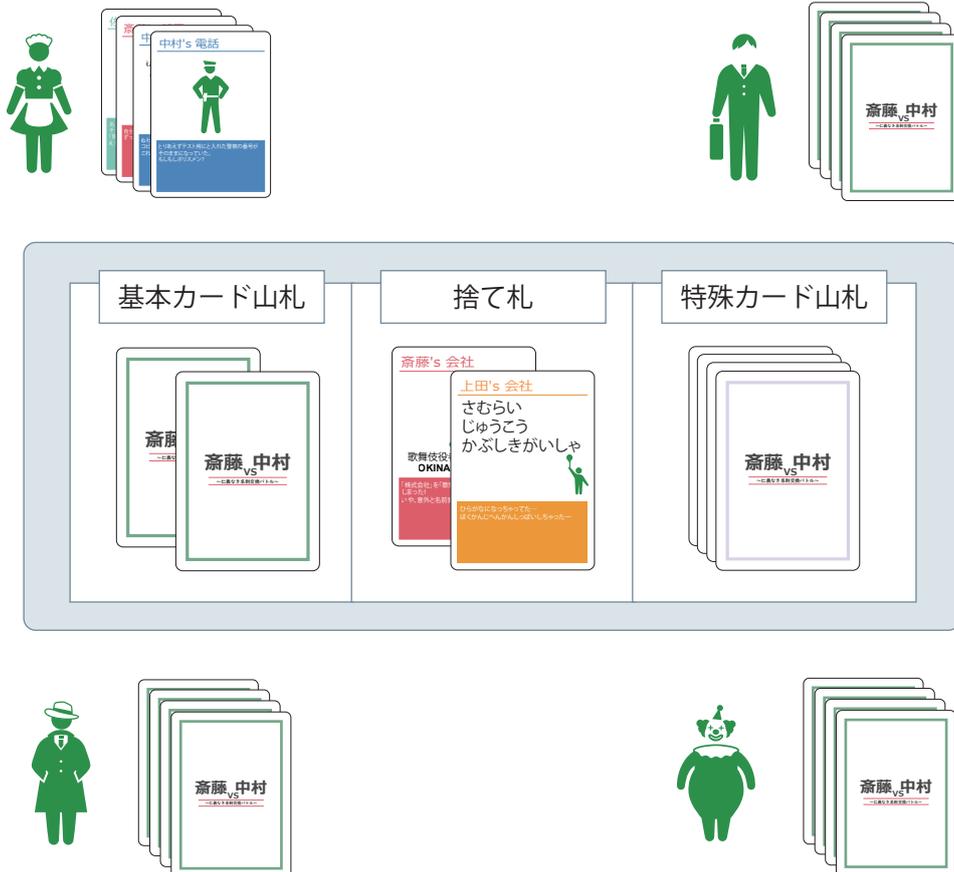
【4人用ルール】

《事前準備》

- 最初に名前カードを配って自分にだけ分かるように自分の名前を確認する。



- 各プレイヤーに基本カードを4枚配り、手札とする。余った基本カードは2枚を裏向きで山にしておき、2枚は捨て札として表で置いておく。
- 特殊カードは裏向きで山にしておく。
- 一番最近名刺交換した人から順番にターンを進める。いない場合は任意の方法で順番を決める。



ルール

【4人用ルール】

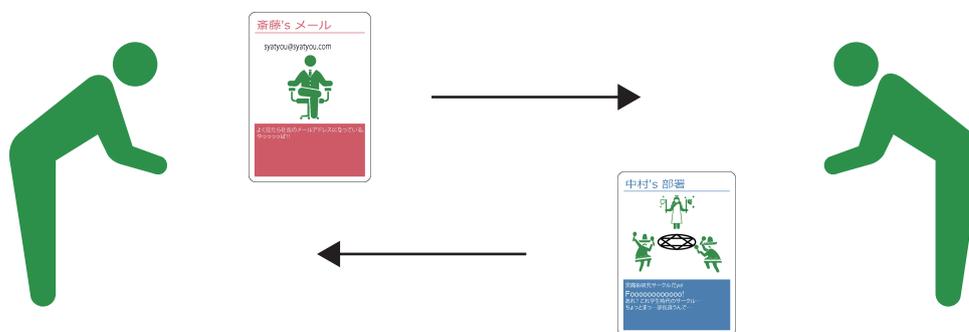
《自分のターン》

自分の手番が回ってきたら以下の行動を順番に行う。

1. 特殊カード山札から1枚引く。
その後、特殊カードを1枚使用することができる。



2. 自分以外のプレイヤー1人を選び、基本カードを1枚交換する。
基本カードは全員に公開した状態で交換する。



勝利条件

1. 自分の名前の基本カード4種類が手札にそろったとき、「証拠隠滅！」と宣言して手札を公開する。
証拠隠滅の宣言に成功したプレイヤーをゲームの勝者とする。
2. 手番のはじめに特殊カード山札からカードを引けなくなった時、カードの得点計算を行い、最も得点の高いプレイヤーを勝者とする。※

※後述の得点計算方法を参照

例) 自分の名前が齋藤の場合



自分の手札に自分の名前の基本カードが4枚そろったときに「証拠隠滅！」と宣言し手札を公開することでゲームに勝利することができる。



証拠隠滅!

得点計算方法

以下の得点計算方法に従い得点を計算する。

基本カードを同じ種類で4人分持っていた場合：5p

基本カードを同じ種類で3人分持っていた場合：3p

基本カードを同じ種類で2人分持っていた場合：1p

また、同じ種類の基本カードの枚数に加え

○自分の名前の基本カードの枚数 ×1p

○特殊カード「昇進」を持っていた場合 1p

を得点に追加する。

例) 自分の名前カードが斎藤の場合



写真の基本カード3人分：3p

斎藤のカード：1p×2枚

昇進の特殊カード：1p



得点合計：3p + (1p × 2) + 1p = 6p

特殊行動

特殊な行動として、《告発》、《裏告発》、《定時退社》をゲーム中にそれぞれ1人1回まで使用することができる。

告発

2ターン目以降、自分ターンでのみ使用可能。
プレイヤーを1人選び、そのプレイヤーの名前を予想し宣言する。
告発を受けたプレイヤーは以降他のプレイヤーからの告発の対象とならない。



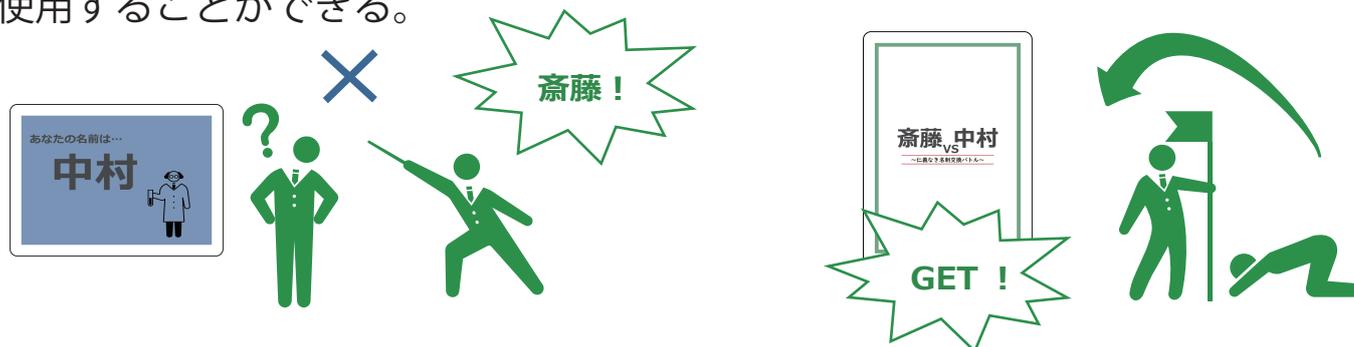
・宣言された名前が正しかった場合

告発されたプレイヤーは社会的に抹消される。(ゲームから脱落する)
告発者は消されたプレイヤーの手札を見て任意のカード2枚を自分の手札に加える。(カードの種類は問わない。ほかのプレイヤーに公開してはならない。)
残ったカードは裏向きのままゲームから除外する。



・宣言された名前が間違っていた場合

告発されたプレイヤーは名前カードを告発者だけに見せて、どや顔する。
告発されたプレイヤーは告発者の手札から基本カードをランダムに1枚選んで自分の手札に加える。
特殊カード「上司の情け」を持っていた場合はその後上司の情けの効果を使用することができる。

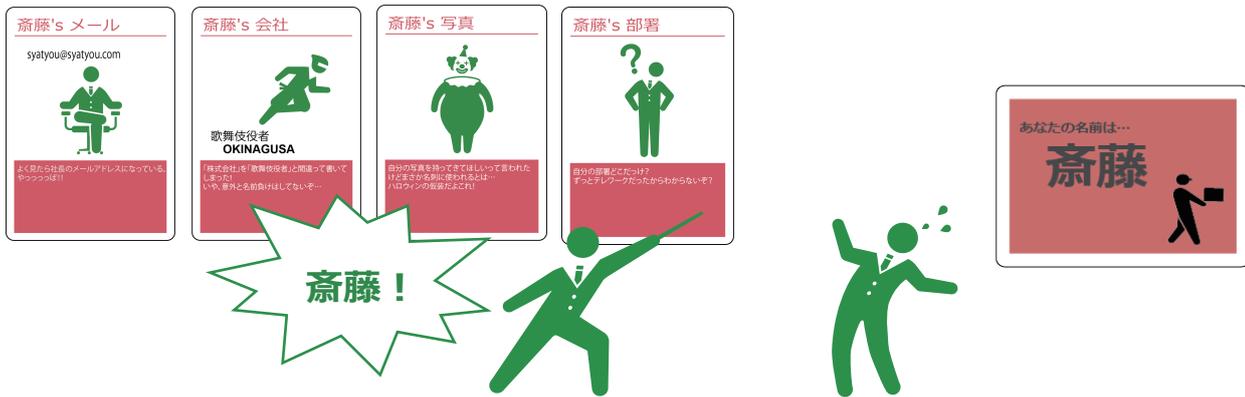


裏告発

いつでも使用可能。

自分以外の特定の人 1 人のカードを 4 種類集めたとき、その 4 枚を公開する。
自分のカードを集められたプレイヤーはゲームから脱落する。

裏告発されたプレイヤーの手札の基本カードと自分の手札の基本カードから
合計 5 枚選んで手札とする。残ったカードは裏向きのままゲームから除外する。



定時退社

特殊カード山札が残り 5 枚以下のとき、自分のターンでのみ使用可能。

ゲームから離脱し、その時点の手札で最後に得点計算を行う。

定時退社以降そのプレイヤーは他のプレイヤーに関与できず、関与されない。

残り人数が 1 人の場合、相手がその後 1 ターン行動してから得点計算に移る。

残り人数が 2 人、3 人の場合は通常通り進める。

